

事務事業評価シート(平成23年度実績分)

(1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名
73141	庁舎管理事業	総務課	管理係	小澤辰一	熊谷俊美
		一次評価年月日	平成 年 月 日	連絡先(内線)	
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 0206	事業名(歳出予算見積書) 庁舎管理事務	
	第五次総合計画前期基本計画の施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	7章	効果的・効率的な行財政運営のまちづくり	
		節 (コード選択)	3節	公的組織・施設の健全運営	
		項[基本施策] (コード選択)	1項	公的組織・施設の健全運営	
		目[主な施策] (コード選択)	4目	その他施設の健全運営	
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他
事務期間	(開始) 年度 ~ (終了予定) 年度	<input type="checkbox"/> 開始時期不明	<input type="checkbox"/> 終期設定なし		

(2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(〜に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

町民(来庁者)、職員

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどのような状態にしたいのですか。

役場来庁者及び職員にとって、良好な施設環境であるように維持管理を行う。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

- 1 庁舎管理職員及び清掃委託業者と連絡を密にし、日常の保守点検業務を確実にを行う。
- 2 省エネルギーを推進していくため、庁舎電気や重油使用量を削減する。
- 3 老朽化した庁舎の改修計画(耐震化を含む)を立案し、改修工事等を実施する。
- 4

(3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度(見込み)	達成率	27年度(見込み)	年度(見込み)	
①	指標名	施設修理等修繕箇所数		38	46	24	1.92	24
	説明	維持修繕工事(大規模修繕を除く)		目標値設定の根拠 月平均2箇所				
②	指標名	省エネルギー(電気使用量等)啓発回数		12	15	12	1.25	12
	説明	庁内メールによる職員への啓発		目標値設定の根拠 月平均1回				

(4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度(見込み)	達成率	27年度(見込み)	年度(見込み)	
①	指標名	苦情発生件数(町民)		2	4	0	#DIV/0!	0
	説明	庁舎管理に関する苦情件数		目標値設定の根拠 過去苦情件数				
②	指標名	年間電気使用量		398,350	349,740	372,691	0.94	372,691
	説明	役場庁舎の電気使用量		目標値設定の根拠 21年度比毎年1%減				

(5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法		<input type="checkbox"/> 決算書・予算書等に記載の数字	<input type="checkbox"/> 按分計算による算定
○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	平成22年度決算 平成23年度決算 平成24年度見込み
対前年比	%		39,712 26,535 59,467
A)その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)			12,548 2,496 2,500
B)一般財源(税金)			27,164 24,039 56,967
①事業費	(千円)		34,700 22,687 55,655
対前年比	%		65.4 245.3
②人件費の概算	(千円)		5,012 3,848 3,812
対前年比	%		76.8 99.1
	課長 課長補佐 係長 一般職員 延べ人数	年間人件費	年間人件費 年間人件費
	H22 H23 H24 H22 H23 H24 H22 H23 H24 H22 H23 H24 H22 H23 H24		
町職員(正規職員)	0.01 0.01 0.01 0.02 0.02 0.02 0.21 0.20 0.21 0.13 0.13 0.13 0.36 0.36 0.36	2,786	2,657 2,612
臨時職員	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート	2,226	1,191 1,200

指標化



(6) 項目別評価 [Check]

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	A	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある →
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある →
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	B	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった → D 成果が少なく今後も向上する見込みがない →
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	C	A すでに実施している B 今後は可能性がある → C 今後可能性はない
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり → D かなり余地あり →
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	A	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり → D かなり検討の余地あり →
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している B 日常業務の中で把握している → C 把握していない

(7) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ を一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)
 c 効率化を図る(コストを下げる)
 d 縮小する(簡素化する)
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

事業改善の経過

(前年度で記入した事業の方向性の具体化内容についての評価やこれまでに事業改善をした経過を記入します。)

・老朽化した電話交換機の更新を行い、大きなトラブルもなく、更新することができた。
 ・省エネ法による中長期計画で、2階事務室の蛍光灯をプルスイッチ付のHFタイプに更新。また、3月の東日本大震災による電力需要の逼迫から、夏季と冬季の2回にわたり節電対策を実施し、庁舎の電気使用量を前年度比12%削減した。

事業の方向性の具体化

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

・22年度に庁舎の耐震診断を終了し、耐震補強の必要性が出たため、25年度実施設計、26年度耐震化工事に取り組む。また、庁舎設備の改修も急務となっているため、耐震工事終了後、早急に庁舎の改修に取り組む。
 ・改正省エネ法に伴い、24年度中に管理標準(マニュアル)作成及び施行を図る。

24年度予算見積書への反映 あり なし

〔反映内容〕

- ・町民会館・役場庁舎受電設備改修工事
- ・地下燃料タンク漏洩防止工事
- ・職員便所下水道排水管改修工事

(8) 所屬長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

老朽化している設備の改修、耐震化工事に取り組む事で、来庁者に安全、快適な環境を提供できるよう、26年度の耐震化工事、次年度以降の改修工事を、業務継続の中で工事ができるよう計画を今から準備していく。
 CO2の削減についても町民にPRできるよう率先実行していく。

上位の施策の推進に貢献していますか。 をチェック

- A. 貢献度 大 D. 上位施策なし
 B. 貢献度 中
 C. 貢献度 小

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持 イ. 見直しのうえで継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



a 上記 a~e を選択